

【3】対馬後半記録（第3日）

皆の広場 素人の歴探考⑤ 「対馬後半記録」

- * R25(H2013). 6. 26
- * 6/26 ②6舟志(通過)～
- * (後半) ②8万関橋(③0鉄平石屋根)～
- * ③1厳原市(お船江)～
- * ③3万松院(宗家菩提所)～
- * ③9対馬国分寺跡～
- * ④0清水山城跡～
- * ④1対馬民俗資料館～雨森芳州碑

H 2 5 . 6 . 2 5 自文科 永野 徹

②6/26舟志(せんし)モミジ(上対馬) モミジのトンネル≒7km

舟志のもみじ街道
舟志川沿いのもみじ群生地



上対馬町舟志の舟志川の道路脇には、もみじやかえでが約7kmにわたって群生しており、通称「もみじ街道」と呼ばれています。水面に赤や黄の葉が映りとても華しく、対馬一の紅葉が楽しめます。

②1琴の大銀杏1500年(上対馬) 幹(13m)、高さ(30m)、2本の木、洞有り



◆昭和25年(1950年)の台風で主木が倒壊し、空堀になっている琴(きん)の大イチョウ

◆ 対馬直営では全国2位の大イチョウ(推定樹齢1500年)

琴(きん)の大イチョウは対馬北部の東海岸に、紀元前2000年頃には対馬に人が住んでいたことが、このイチョウの年輪から読み取れる。

②8第3日目6/26万関橋(日露戦争)



②96/26ニレケヤキ(アキニレ) 万関橋

- * 右写真(一般)
- * ニレケヤキ(アキニレ)
- * 日本中部より西に分布



③0万関橋の鉄平石屋根(6/26)



③①お船江（巖原市）6/26



③②ヒトツバタゴ（何じゃもんじゃの木）



○6/26ママコ/シリヌグイ（お船江）

葉(互生)、茎(下向きトゲ)、タデ科イヌタデ属



③③万松院（宗家菩提所）6/26



③④黒柿（万松院玄関）6/26



③⑤黒柿の実（珍種）6/26

柿の木の銘木(家具、床柱、茶道具等)



③⑥徳川歴代将軍位牌安置



③⑦宗家菩提所（厳原）

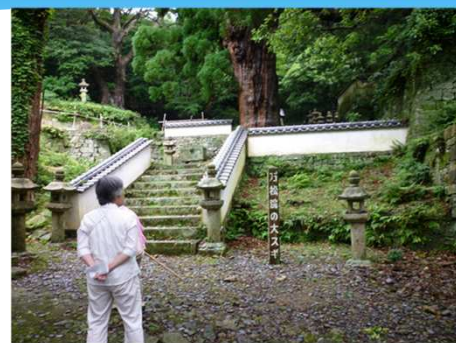


○6/26沖ミ万松院（宗家菩提所）

シキミ=悪しき実、仏前供木、有毒(アニサチン)、



③⑧大杉（万松院）6/26



③⑨対馬国分寺跡



④⑩清水山城址（6/26）



④1 対馬歴史民俗資料館 (黄金色の対馬地図)



○ツシマヤマネコ (イロモテ同種) ベンガルヤマネコの亜種、西表ヤマネコ同種、



○ツシマヤマネコの特徴



特徴2. 注目！
耳の後の白い斑点がヤマネコの一番の特徴です



特徴3. 額の縦縞・耳の先が丸い

④2 雨森芳州の碑 (6/26)



④3 博多港に帰港 (おわり)

